

わかばやしもみやますいりくみあい

## 若林粂山水利組合（長野市）

・組織の活動面積 A= 6 ha	組織形態	農地維持 ■	資源向上(共同) ■	資源向上(長寿命化) □
・組織の構成員数 約 14 人	取組開始年度	平成26年～	平成26年～	—

構成員	農家・粂山水利組合・脂田水利組合
-----	------------------

若林粂山地区は、篠ノ井駅西側茶臼山動物園の裏側に位置し、中尾山の裾野が広がり、白馬連峰が一望できる景観が素晴らしい水田地帯である。水田使用水は中尾山からの湧水を直接使用するか、一旦ため池に貯水し用水路に配水している。湧水を使用しているため汚水が全く混じらないきれいな水なので稲作には最適な水です。

近年鳥獣被害が多発し、平成28年度から数年間で耕作エリアを囲む電気柵（高さ150cm、電線5段張り）設置の計画をたてました。本年は計画の初年度で700mを設置したところ、その効果は著しく、設置範囲の被害は全く無くなりました。平成29年度以降も順次残りのエリアの設置に努めていきます。

## 共同の力で優良農地を守り続けよう！

①水路補修作業(U字溝目地詰)



②電気柵設置作業(高さ150cm、電線5段張り)



- ・中尾山からの湧水を直接使用するか、ため池からの配水を使用するか、貴重な水を漏らさないよう、水路の補修は毎年重要な作業です。
- ・耕作面積 6ha
- ・開水路 全長約2km
- ・ため池 11箇所

- ・若林粂山水利組合の耕作エリア 6ha
- ・主な鳥獣被害 鹿による食害、踏み荒らし  
猪による踏み荒らし
- ・電気柵設置計画 全周囲 約1,500m  
平成28年度実施済 700m  
平成29年度以降計画 800m  
資器材購入は長野市助成金活用  
設置は共同作業